



# 寄り合い処 お茶の間新聞

第149号

2022.3.1

発行

新型コロナウイルス感染予防のご協力ありがとうございます。  
2月のお茶の間では、節分とバレンタインデーを行いました。  
入居者皆様のご様子をご覧ください。



## 節分

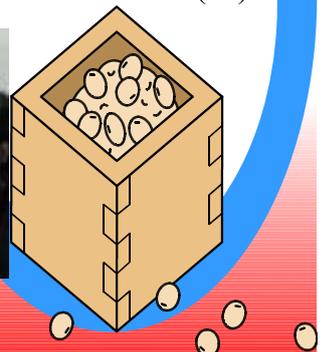
お茶の間の女性陣は優しく  
「外も雪がすごいから、鬼も大変だ。外さ行かなくていい。」と福は内のみの豆まきでした。

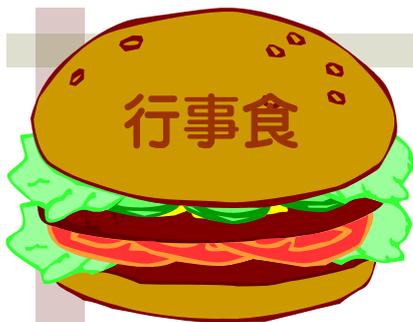


「いいお面だね。Mさんも一緒に付けてみるべし」  
鬼が二人も出てきました。



お茶の間では、節分に恵方巻と豆まきを行いました。恵方巻は一本はさすがに多いので4種類の恵方巻をカットして、〇様はご希望に沿ってまるごとの恵方巻2本をペロリでした。おやつの時間には、豆まきに使用した落花生を皆様夢中になって、いつもはおやつの時間はにぎやかなのに、静寂が……(笑)





本当であれば、T様の誕生会とバレンタインデーを並行して行う予定でしたが、T様の退院が間に合わず。行事食を行い、T様の早い退院をみんなで願う会として入居者様の皆様がTVでCMを見るたびに食べたいと話すハンバーガーを提供致しました。



「早速いただきます。」とA・K様かぶりつくの恥ずかしいとなかなかかぶりついてくれなかったですがパシヤリ。



「ハンバーガーだ」と笑顔で話されたT・K様。恥ずかしながらも、ガブリの写真頂きました。



「いいなっ。おいしいな」と笑顔のY・N様満足そうに、ポテトを二本食いです。



自称「ジャンクフード大好き」のO・K様実はハンバーガーを食べたことがなかったそうで、「おいしかったね。毎日でもいいね」と…。さすがジャンクフード大好き…



「M・H様もどうぞ」の職員の一言に「うん」とハンバーガーをガブリ「んまい」と完食されました。



いつも超刻み食のA・E様にもしっかり見守りでハンバーガーを提供しました。「E様～。どうですか～？」の声掛けに「は～い。」としっかり完食されました。

### ある日の1コマ



ちり紙等を捨てる箱折りがなかなか上手くいかないY様にA様「こうやって折ればいい」と教えている場面です。

### ある日の献立 (お茶の間ご飯)



- ・ベビーホタテの炊き込みご飯
- ・白菜のおひたし
- ・温そば ・ゼリー



寄り合い処 お茶の間

〒030-0122

青森市佃1丁目3-28

グレース佃101号

TEL : 017-763-0755

FAX : 017-763-0756

●URL <http://www.ocyanoma.jp>

●Eメール [info@ocyanoma.jp](mailto:info@ocyanoma.jp)

